



「わ」には、<sup>へいわ</sup>平和、<sup>ひと</sup>人の<sup>わ</sup>和の「和」と<sup>ひと</sup>人の<sup>わ</sup>輪、<sup>ちいき</sup>地域の<sup>わ</sup>輪の「輪」が込められています。

CONTENTS

ひょうし ねんどいべんと  
表紙：(2016年度イベントから)

- ・アスタミニステージ  
(NPO等企画提案事業)

にしとうきょうしたぶんかきょうせい  
2P：「西東京市多文化共生～  
この10年と今後に向けて」刊行

3P：2016年度NIMICの活動から

- ・各種の講座
- ・「多文化サロン」

4P：NIMIC掲示板

かいいんほしゅうちゅうりねんかつどうないよう  
会員募集中 / 理念と活動内容 /  
多文化共生センターへのアクセス



あすたみにすてーじたぶんかきょうせい  
アスタミニステージ多文化共生って  
どんなこと? Part2



# 「西東京市の多文化共生～この10年と今後に向けて」が出来ました



ご存知のように、私達NPO法人西東京市多文化共生センター（NIMIC）は2016年3月、創設10周年を迎えました。この10年間、NIMICは市とも協力しながら多文化共生の活動を会員の皆さまとともに進めてきました。10周年を期にこれまでの歩みを振り返るとともに、昨年6月には外国人市民の実態調査や日本人市民の意識調査もを行い、その結果も含めて「西東京市の多文化共生～この10年と今後に向けて」として冊子にまとめました。A4版63ページの冊子ですが、西東京市のNPO等企画提案事業として作成することが出来、NIMICの制作実行委員の編集によってまとめられました。本誌でも指摘されているように、この数年は西東京市における外国人人口は2011年にまとめられた推計値を上回る勢いで増加しており、行政もNIMICも今後の西東京市の多文化共生の方向付けが一層大事な時期とされています。そのような折にこの冊子が多くの人の参考になることを期待しています。

## 「西東京市の多文化共生～この10年と今後に向けて」の内容

- はじめに.....NPO法人西東京市多文化共生センター（NIMIC）代表理事 山辺真理子
- お祝いの言葉.....西東京市 丸山浩一市長  
10周年に寄せて.....西東京市 小関俊典生活文化スポーツ部長
- 西東京市多文化共生 10年年表（2006～2016）
- NPO等企画提案事業報告
- 多文化共生に関わる事業全体について
- 支援事業・交流事業・広がり事業
- 多文化共生アンケート調査結果  
（外国人市民実態調査・日本人市民意識調査・NIMIC会員調査の一部）
- 今後に向けて



## NIMIC会員の皆様へ

今回作成しました「西東京市の多文化共生～この10年と今後に向けて」はNIMIC会員の皆さまとともに歩んできた10年をまとめ今後は考えるためのものです。その意味からも全会員の方にぜひお読みいただきたいと考えております。

\*またNIMIC会員の皆さまへは、「NIMIC会員アンケート調査」の結果も今号の「多文化のわ」同封にて郵送致します。どうぞお読みになった感想などをお寄せください。

# ねんど かつどう 2016年度のNIMICの活動から

2016年度も、さまざまな活動が行われました。  
『児童館職員のための研修会に協力(12月2日)』など、今までになかった動きや、前号で  
具体的な事業内容(タイトル)をのせられなかったものの中からご紹介いたします。



りゅうがくせいほーむびじつと  
留学生ホームビジット



すびーちこんですと  
スピーチコンテスト



## こみゆにけーしょんこつ 「コミュニケーションのコツ」

11月16日～連続5回講座(講師担当)

保谷駅前公民館からの依頼を受けて行われました。

在住外国人市民の参加も得て、多文化共生について

体験的に学ぶ楽しい講座となりました。

## にほんごぼらんていあふおろーあつぷこうざ 「日本語ボランティア・フォローアップ講座」 (市委託事業)

10月11日『聞く力を育てよう』

11月1日『書いたものを直す力を育てよう』

11月15日『中学生の教科指導』(子どもの指導者向け)

11月19日『地域日本語教室における活動の組み立て方』

12月2日『漢字を楽しく学ぶには』

## すなつぷしゃしんにゅうもんこうざ スナップ写真入門講座

2月22日

## あーとみーるこうざ アートみーる講座 - 多様な見方を広げよう

3月21日

## たぶんかさろんしいたくじぎょう 多文化サロン(市委託事業)

- ・11月25日『中国(写真)』
- ・1月27日『スリランカ』
- ・2月10日『フィンランド』
- ・3月13日『ガーナ』

それぞれの国出身の方を講師として、  
お話をうかがいました。



たぶんか  
多文化サロン

# NIMICの会員になりませんか

## 会員になると・・・

NIMICの主催講座やイベントに会員価格で参加できます。  
NIMIC主催イベントなどを実行委員として一緒に作っていただくことができます。  
広報誌「多文化のわ」の他に、月刊メールマガジンをお送りします。

## 年会費

個人・団体：2000円（学生は1000円）  
家族会員制度もあります。入会金はありません。  
入会お申し込みは、インゲビル1階の事務所または、ホームページをご利用ください。お申し込み後、振込方法をご連絡いたします。



## NPO法人西東京市多文化共生センター(略称:NIMIC)の理念と活動内容

### 私たちの活動理念

異なる文化的背景を持つ人々が、宗教や信条、生活習慣の違いを互いに理解し尊重し合い、偏見や差別意識を持つことなく、共に地域で暮らす「多文化共生社会」を築くことで、世界平和に寄与することを目指して活動します。  
「外国人にとって住みやすい社会は、みんなにとって住みやすい社会」と考え、外国人支援、および受け入れる地域の啓発活動を通じて、市民活動の育成を図ります。

### 地域に在住する外国人支援

- 相談窓口運営：月曜～金曜  
（多文化共生センターにて日常生活相談）
- 多言語サポート：通訳ボランティアによる市報抜粋多言語版  
「くらしの情報」作成、相談窓口通訳、学校や市の機関への通訳派遣
- 子ども日本語教室（小学部・中学部）：外国にルーツを持つ小・中学生の日本語学習サポート教室  
（毎週開講）

### 多文化理解の促進

子どものための多文化ワークショップ、英語で楽しく、留学生ホームビジット、音楽やゲーム（市民まつり）を通しての多文化理解、言語と文化を楽しむ多文化・多言語サロンなどの活動

### 多文化共生に向けての活動の活性化、ネットワークづくり

- 日本語ボランティア入門講座、多文化ボランティア講座など各種講座の開講
- 多文化共生を進めるボランティアや団体の支援・ネットワーク化
- 会員対象のイベントや事業参加を募る目的で毎月メルマガを発行、ホームページを通じ活動の理解を呼び掛け、2010年度から季刊広報紙を発行

\*一般的に理解しやすい「外国人」を使用していますが「多様な文化を持つ人々」を指します。

## 西東京市多文化共生センター

〒188-0012  
東京都西東京市南町5-6-18  
インゲビル1F

### 【窓口時間】

月曜日～金曜日 10:00～16:00  
(12:00～13:00はお昼休み)

【電話/FAX】042-461-0381

【E-mail】info@nimic.jp

URL : <http://www.nimic.jp/>

\*西武新宿線田無駅南口徒歩2分  
JA並び



### 広報誌「多文化のわ」Vol.18

2017年3月25日発行

### 編集・発行

NPO法人西東京市多文化共生センター  
〒188-0012 西東京市南町5-6-18  
市民協働推進センター内 mailboxNo2

### \*\*\* 編集後記 \*\*\*

今年度2回目の本号は年度末になりましたが、会員の皆様には昨年6月に実施したNIMIC会員の多文化アンケートの結果と合わせご覧ください。  
次号は2017年度の事業計画などをお伝えする予定です。(MT)  
子ども日本語教室の中3生全員、高校合格。よかったです。(YT)  
最後までお読みいただきありがとうございます。今期も無事発行!(YN)